

令和4年度「消費者教育フェスタ」開催要項

1. 趣旨

消費者教育の一層の推進を図るため、多様な関係者が情報を共有し、相互に連携するための場として、平成22年度より消費者教育フェスタを開催しているところ。

本年度は、成年年齢引下げの施行の年として、18歳までに自らが主体的に判断し、責任を持って行動できる能力を育むため、「若年者を含めて幅広い世代への消費者教育」の取組の普及に向けた消費者教育フェスタ（全3回）を開催する。

2. 主催

文部科学省

3. 開催地域及びテーマ

①消費者教育フェスタ in 岐阜

テーマ名：「専門学校における消費者教育の取り組み方」

②消費者教育フェスタ in 東京

テーマ名：「子供・若者の社会参画を育む消費者教育～「消費者の視点」でつながる教育分野の連携・協働のかたち～」

③消費者教育フェスタ in 浜松

テーマ名：「子供・若者の社会参画を育む消費者教育～浜松発！地域の多様な主体による連携・協働のかたち～」

4. 会場

①ハートフルスクエア-G（岐阜県岐阜市橋本町1-10-23）

②東京ウィメンズプラザ（東京都渋谷区神宮前5-53-67）

③クリエート浜松（静岡県浜松市中区早馬町2-1）

5. 対象

教員、大学関係者、学生、消費者行政部局、事業者、団体等

6. 参加費用

無料

7. 日程・内容

①消費者教育フェスタ in 岐阜

開催方法：現地開催（対面およびオンライン）

定員：会場参加者：70名、(YouTube) オンライン参加者：100名

募集日：2022年10月1日（土曜日）

募集URL：<http://vn.hirano.ac.jp/ce-festa/>

後援名義：消費者庁、岐阜県、岐阜県教育委員会、全国専修学校各種学校総連合会、
岐阜県専修学校各種学校連合会、一般社団法人日本教育検定普及協会

11月11日（金）	
時間	内容
13:00	受付
13:30	主催者挨拶、開催地挨拶
13:40	行政説明
14:00	事例報告 岐阜調理専門学校的事例報告 「食の担い手への消費者」 岐阜調理専門学校 理事長 赤佐 浩一氏 事例報告 ベルフォート美容専門学校的事例報告 「成人年齢引下げ！ドストライクゾーンの美容専門学校生の実態」 ベルフォート美容専門学校 学校長 長尾 拓朗氏
14:30	ゲストスピーカーによるパネルトーク ゲストスピーカー：教育系 YouTuber 葉一氏 SKE48 太田 彩夏氏 弁護士 奥田 啓祐氏 司会：岐阜県専修学校各種学校連合会長 平野 宏司氏
16:00	閉会

②消費者教育フェスタ in 東京

開催方法：現地開催（対面およびオンライン配信）

定員：会場参加者：100名、ZOOM参加者：200名（内ワークショップ参加者30名）

募集日：10月3日（月）受付開始予定

募集URL：<https://www.consumer-education.jp/2022festa/>

後援名義：消費者庁、東京都教育委員会、全国高等学校長協会家庭部会、全国公民科・社会科教育研究会、全国小学校家庭科教育研究会、全日本中学校技術・家庭科研究会、ESD活動支援センター、日本消費者教育学会、キャリア教育ネットワーク協議会、日本キャリア教育学会、日本経済団体連合会

12月23日（金）	
時間	内容
12:30	受付
13:00	主催者挨拶、開催地挨拶
13:05	行政説明
13:15	基調講演 自立した大人ってなんだろう？ －主権者教育の活動を通して－ 時事 YouTuber 株式会社笑下村塾 代表取締役 たかまつ なな氏
13:55	休憩
14:00	事例報告 学校におけるデジタルシティズンシップ教育の実践事例 －「消費者の視点」で見ると－ 国際 GLOCOM 主幹研究員・准教授 豊福 晋平氏
14:10	事例報告 学校における STEAM 教育の実践事例 －「消費者の視点」で見ると－ 株式会社ナリカ STEAM 教育研究所所長 高橋 和光氏
14:20	パネルディスカッション 子供・若者の社会参画を育む学びをどのように創っていくか？ コーディネーター：玉川大学教授 樋口 雅夫氏 パネリスト：国際 GLOCOM 主幹研究員・准教授 豊福 晋平氏 株式会社ナリカ STEAM 教育研究所所長 高橋 和光氏 NPO 法人アスクネット顧問 白上 昌子氏 東京都立蒲田高等学校公民科主幹教諭 浅川 貴広氏
15:20	休憩
15:30	ワークショップ 「消費者の視点」でつながる教育分野の連携・協働のかたち 全員参加で多様な主体が交流し新たな連携・協働を生み出す場とする ①アイスブレイク：自己紹介・活動紹介 ②グループディスカッション ③講師からのコメント
16:40	総評 文部科学省消費者教育推進委員会委員長 東京家政学院大学教授 上村 協子氏
16:45	閉会

③消費者教育フェスタ in 浜松

開催方法：現地開催、対面

定員：会場参加者：100名

募集日：10月3日（月）受付開始予定

募集方法：<https://www.consumer-education.jp/2022festa/>

共催：浜松市、浜松市教育委員会

後援名義：消費者庁、浜松市教育研究会、浜松市商工会議所、静岡文化芸術大学、
静岡県生活協同組合連合会、浜松市消費者団体連絡会、日本消費者教育学会、ESD活動支援センター

1月16日（月）	
時間	内容
12:30	受付
13:00	主催者挨拶 文部科学省、浜松市
13:05	行政説明 文部科学省、消費者庁
13:15	東京会場の成果報告
13:20	基調講演 これからの学校教育・地域教育 ～多様な主体の対話から始まる価値創造～ 劇作家・演出家・青年団主宰 芸術文化観光専門職大学学長 平田 オリザ氏
14:00	休憩
14:05	事例報告 地域の連携協働をつくる消費者教育コーディネーターの取組 浜松市くらしのセンター
	事例報告 生徒の社会参画を育む授業実践事例 浜松市立中学校社会科教員
	事例報告 若者の社会参画をすすめるフェアトレード大学での取組 静岡文化芸術大学 大学生
14:45	～ポスターセッション・情報交換会～ ①各団体の取組紹介 ②フリーセッション 会場後方に、地域の企業・団体など各主体の取組等を紹介できるスペースを設ける。全国10団体、浜松市10団体を予定。
15:25	ワールドカフェ 浜松発！地域の多様な主体による連携・協働のかたち 全員参加で多様な主体が交流し新たな連携・協働を生み出す場とする ①ワールドカフェ ②全グループ発表
16:25	総評 文部科学省消費者教育推進委員会委員長 東京家政学院大学教授 上村 協子氏
16:30	閉会